

2010年度研究成果

論文発表

J Pharmacol Sci 113, 161-168(2010)

Olmesartan Inhibits Angiotensin II-Induced Migration of Vascular Smooth Muscle Cells Through Src and Mitogen-Activated Protein Kinase Pathways

京谷 陽司 他

学会発表

- 2011年1月 第32回日本病院薬剤師会近畿学術大会(兵庫)
産科領域における薬剤師の取り組み
錦織 芽久美 他
- 2011年1月 第32回日本病院薬剤師会近畿学術大会(兵庫)
調剤支援システムの障害に対する意識調査と対策の検討について
和田 良浩 他
- 2010年12月 第13回奈良県病院薬剤師会学術大会(奈良)
**『オピオイド処方チェックシート』を用いた
薬剤師の取り組みについての検討**
大東 敏和 他
- 2010年11月 第24回日本エイズ学会学術集会(東京)
raltegravir の選択理由を指標とした臨床的評価
治田 匡平 他
- 2010年11月 第11回日本医療情報学会学術大会(静岡)
医薬品バーコードの識別性の検証
池田 和之 他
- 2010年11月 第20回日本医療薬学会年会(千葉)
JANバーコード・新バーコード併記による問題点
中野 真希子 他
- 2010年11月 第20回日本医療薬学会年会(千葉)
手術部における携帯型PCAポンプ調製業務の取り組みとその評価
伊田 沙希子 他
- 2010年11月 第47回日本糖尿病学会近畿地方会(大阪)
**当院循環器腎臓代謝内科糖尿病患者におけるシタグリプチンによる
血糖降下作用の検討**
大東 敏和 他
- 2010年10月 第60回日本薬学会近畿支部総会・大会(大阪)
奈良県立医科大学附属病院における6年生薬学生実務実習
森田 幸子 他

| | | |
|---------|--|---------|
| 2010年9月 | 第4回日本緩和医療薬学会年会(鹿児島) 外来患者におけるオピオイド導入時の現状と薬剤師の取り組み | 大東 敏和 他 |
| 2010年7月 | 第18回クリニカルファーマシーシンポジウム(広島) 注射薬に添付される新バーコードの識別性に関する調査 | 西里 由理 他 |
| 2010年7月 | 第18回クリニカルファーマシーシンポジウム(広島) 新バーコードに対するMRの意識調査 | 清川 理佳 他 |
| 2010年6月 | 第12回日本医療マネジメント学会学術総会(北海道) 医薬品バーコードを利用した持続疼痛管理薬剤の混合調製 | 伯耆 房子 他 |
| 2010年6月 | 第12回日本医療マネジメント学会学術総会(北海道) 医薬品管理装置と電子カルテ連携による手術部薬剤師業務の現状と評価 | 松本 千香 他 |